

**はじめに**

温暖化が進行しつつある昨今は、秋から冬にかけて高温で推移する傾向がありますが、暖冬だと思って油断していると強い寒波が来る時節もあり、寒さで生育が停滞して作況が不安定になるなど、厳寒期どりレタスの栽培管理は年々難しくなっています。

また、契約栽培でレタスを作付けする場合は、日々一定量の供給を求められるので、収穫期間が長い品種が特に求められます。

このたび発表いたしました「フォースフル」レタスは、低温伸長性と在園性のバランスがよく、栽培しやすい品種です。暖地エリアでの厳寒期どり用として作付けをご検討ください。

### 特性

- サリナスタイルの中生品種です。
- 草勢は強く、葉は肉厚強健です。
- 低温で生育停滞しにくく、肥大性に優れます。
- 玉は豊円形となり、球尻形状の安定性に優れます。
- 玉の形成は比較的早いですが、結球スピードは早すぎず収穫期間が



### New! 新品種のご紹介

#### 肥大性、形状安定性に優れる厳寒期どり品種

(カネコ育成) レタス

## フォースフル (KAY-013)

(PVP) 登録品種(登録名 KAY-013)  
海外持出禁止(公示(農林水産省HP)参照)

カネコ種苗(株)  
ぐにさだ育種農場

小川 翁

### 栽培ポイント

- 根量の多い品種のため、施肥量は同作型のサリナス品種と同程度やや少なめが適します。
- 水田圃場のような粘土質で水持ちの良い圃場に適します。透水性の高い畑地圃場では当社の「ワンドフル」が好適です。
- トンネル換気量はやや強めが適します。生育後半に蒸しこむと甲高球(尻とがり)が発生する場合があるため、生育の様子をよく確認して換気を調節します。

作型表 ●: 播種 ×: 定植 ■: 収穫 □: トンネル被覆

	10	11	12	1	2	3
暖地	●	×	□	■		
	●	×	□			■